



2018年(H30年)

3月

No. 316

ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>

(メールアドレス) honbu@hitoha-fukushi.com



社会福祉法人 ひとは福社会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

- 近年にたい寒波と大雪は、向原にも大きな影響が出ました。水道管の破裂をはじめ凍結による被害は甚大です。安芸高田市の南の玄関口に位置する向原でもそうですから、中山間地においてはより厳しい状況になったことだろうと推察します。各地においても被害の少ないことを念じています。
- それでも、谷のうぐいすも「さては時ぞ」と思えるような兆しが見え始めました。
- また草との戦いが始まりますが、相手はいつものように元気を振りまき、こちらは年々衰えを隠せず、歴然とした差を感じています。
- ある事情があって、過去の資料を調べていたら、次のような星加良治さんの文章に出会いました。改めて心しなければならぬとかがみしめています。皆さんにも紹介したいと思っておりますので、ぜひとも読んでみてください。

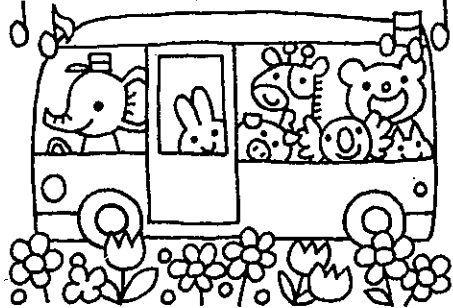
(いのバリアフリーという言葉を使う場合)

「声をかけようとする相手、困っているように見える相手が、自分と同じように色々なことを感じる尊厳を持った人間なんだ」ということが原点にたよればなりません。

同時に、なぜ困っている人たちがいるのかと言えば、「その人に障害があるから」ではなく「五体満足の人たちが暮らしてゆこうに社会をつくってしまった結果、そうでない人が困った状態に置かれている」という考え方が重要だと

合理的配慮が問われる場合、忘れてはならない思いです。

(理事長 寺尾文尚)



「四季を感じる」

作業所のイベントは、四季折々の活動があります。春には木々の花を見に行き、夏には日差しを照りつける外で水遊びをしたり、画用紙でスイカを作ったりしています。秋には紅葉を楽しみ、寒さが身に染みてく頃に焼き芋を作りみんなで食べます。冬には、作業所一大イベントのクリスマス会があるので、それに向けてサンタクロースやクリスマスツリーを作り、作業所に飾っています。ここでは装飾きれいな木、たくさんの創作活動をしており、玄関に彩りを添えています。

「ひとはつうしん」がリニューアルします!!

① 紙が変わります

A3サイズのコピー用紙

両面刷りでお届けします。

4月号
5月号

② 発行日が早くなります

前月25日を印刷日とし、

恒次配布していきます。

5月号
5月号

それに伴い、つうしんの内容もリニューアルします。新しいひとはつうしんもよろしくおねがいします。

「ひあ・くらぶ」スタートします

平成30年4月2日(月)より、新規事業所「ひあ・くらぶ」が吉田町に

オープンします。

安芸高田市に住む子どもたちが、地域ですこやかに育っていけるように」という願いを込めて、「ひあ・くらぶ」という名前をつけました。「ひあ」には英語で「仲間」という意味があります。ひとはの新しい事業所として応援してください。

ひとほの

「田中さんち、何だったん？」

ひとは窓の毎朝の挨拶は、「おはようございます」「田中さんち、何だったん？」から始まります。向井さんが我が家の夕食のメニューを聞いてくるのです。「う〜ん」と考えていると「うちちは、すき焼きだった！」と得意そうです。そういえば、昨日も「すき焼き」だったような...しかし、まだ我が家のメニューは思い出せません。メニューは思い出せませんが、食べたことは覚えているので、まだ大丈夫です。
(ひとは窓 田中秀典)

Q

「新生活」

約半年前からホームへ入居された渡辺さん。入居当初は「ホームにはたまにしか泊まんよ」とニヤッとした表情で言われていたが、1ヶ月後には「家もいいけどホームも楽しいけえいいね」と、どこかで聞いたフレーズが出るように!! 「来たよ」という言葉もいつしか「たーだいま」に変わり、時々玄関が外をポーッと眺めています。最初は寂しいのかと思いましたが、自分の時間を自分なりに楽しんでいるようです。
(共同ホーム 井上美恵)

24(土) ハニーズライブ

28(水) トルペイト教室

31(土) ささき亭臨時休業

~4月の予定~

4(水) 11(水) リフレクソロジー

7(土) サコダ/サクラまつり

14(土) シロハコ販売

アロマセラピー教室

20(金) あじさい横丁

「お昼のひとこま」

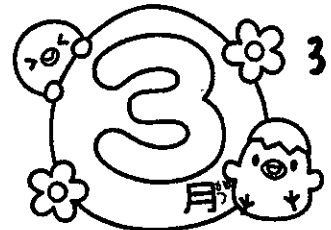
あつこの喫煙場所では、何人かの方が、仕事の合間ほどと一服されています。その場所を通ることで「夕方の、たわいもない会話がはずみます。「今日はお昼何を食べてん?」「(一度帰宅するの) 何も無いから残り物なんですよ。ごちそうがあればいいんですけどね。」.....「けんさん元気?」「元気にひとはに行きましたよ」とやりとりする中に、やさしさや思いやりが感じられ、心がなごむ一時です。「体が一番なんですから、吸い過ぎには気を付けてください」と言うと、にっこり笑っていられた。
(就労センターあつこ 奥田照子)

ひとほの

「子どもたちの作品」

新年度が近づき、一年を振り返ると、通ってくる子どもたちも大きく成長してこうに感じます。毎月行っている製作活動では「キラキラ使おう!」などと自分の好きな色やシールを選んで販賣やかな声か飛び交う中で、製作に使うパーツや道具を「先に使っちゃいい」と譲り合う姿や、「色使いがいいね〜」などお互いの作品の良いところを伝え合う姿もたくさんみられるようになりました。

そんな子どもたちの作品を、今年も市内の様々なところへ飾らせて頂きたいと思っています。機会がございましたら是非ご覧になってください。ちなみに現在は、月ごとの作品だけでなく、ひとほの2内の「ほのこまギャラリー」にも飾っておりますので、甲田支所横のひとほのこまにも寄っていただけると幸いです。



31(土)~4/8(日)

かたくりまつり

